

I 9月補正予算案の主な施策

1 社会資本の維持・充実

- 地域に不可欠な**路線バス**を維持するため、新たに、交通事業者が行う労働環境の整備等に対する助成を行うとともに、合同企業説明会を開催するなど、**運転手確保に向けた取組**を強化します。
- 災害時においても緊急輸送道路などの円滑な通行を確保できるよう、**橋りょうの老朽化対策**について前倒して進めるほか、令和6年6月の大雨等により被災した道路や河川等の**公共土木施設を復旧**します。
- **長生の森公園野球場**のさらなる利便性の向上を図るため、**照明設備を設置**します。
 - ・ 路線バス運転手確保対策事業【新規】 35,000千円(10頁)
 - ・ 道路メンテナンス事業 870,000千円(10頁)
 - ・ 公共土木施設災害復旧事業 1,536,000千円(11頁)
(債務負担行為 351,000千円)
 - ・ 長生の森公園野球場照明設備設置事業【新規】 6,000千円(11頁)
(債務負担行為 14,000千円)

2 産業の振興

- 新たなビジネスモデルを開拓していく企業である、**スタートアップ**が抱える不安を解消し、成長を促していくため、先輩経営者からの助言やスタートアップ同士での相談・交流が行われる**コミュニティの形成**を進めます。
- **次期農林水産業振興計画の策定**に向け、農林水産物の流通経路の実態や主要品目の需要動向の把握、将来予測など、**施策の見直しに必要な調査**を行います。
- **梨の花粉**を県内で安定的に確保するため、**地域単位で花粉採取専用の園地を整備する取組**に対して支援します。
- 県産食肉の販路拡大に向けて、**成田空港による輸出可能性の検証や食肉流通のあり方等を検討するための調査**を行います。また、加工食品等の輸出促進を図るため、**輸出先のニーズに対応した設備・機器等の整備**に対して助成します。
 - ・ スタートアップ支援事業【新規】 10,000千円(12頁)
 - ・ 持続可能な千葉県農林水産業に向けた実態調査事業【新規】
債務負担行為 15,000千円(12頁)
 - ・ 梨の花粉共同採取園整備促進事業【新規】 13,000千円(12頁)
 - ・ 輸出力強化に向けた食肉流通のあり方等調査事業【新規】
債務負担行為 16,000千円(13頁)
 - ・ 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業 76,119千円(13頁)

3 医療・福祉の充実

- 医師の労働時間短縮を推進するため、勤務環境の改善に必要な経費に対する助成を拡充するほか、長時間労働の医師がいる医療機関への医師派遣について新たに支援を行います。
- 介護現場の生産性向上を図るため、特別養護老人ホーム等の介護施設が、大規模修繕の際に併せて行う介護ロボットやICT設備の導入に対して引き続き助成します。
 - ・勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備事業【一部新規】 1,657,000千円(14頁)
 - ・特別養護老人ホーム等の開設準備支援等事業 1,100,000千円(14頁)

4 環境の保全

- PFOS及びPFOAによる地下水汚染の拡大を防止するため、市町村が実施する調査等に対し支援を行います。
- 人口減少等を踏まえた持続可能な一般廃棄物処理体制の構築に向け、ごみ処理の広域化や処理施設の集約化の更なる推進を図るため、長期的な計画を策定します。
 - ・PFOS及びPFOAに係る地下水汚染防止対策事業【新規】 10,000千円(15頁)
 - ・持続可能な一般廃棄物処理に係る長期広域化等計画策定事業【新規】
9,000千円(15頁)
(債務負担行為 30,000千円)

5 千葉の魅力の向上

- 千葉県が多様な発酵文化・産業の紹介を通じて本県の魅力を発信し、県産品の販路拡大や誘客促進を図るため、大阪・関西万博に「発酵」をテーマとした出展を行います。
 - ・日本国際博覧会(大阪・関西万博)への出展【新規】 5,000千円(16頁)
(債務負担行為 35,000千円)